

光市医師会報

昭和58年9月発行

No. 132



月下美人 福本寿雄先生

光市医師会

医師会月間行事

◎定例理事会

8月9日 (火) 7・30PM

医師会館

報告並びに協議事項

1. 医師国保組合会議及び医師会会長会議
報告(大野会長) 8月22日
被保険者の状況、推移について
保険給付の状況(療養諸費用額負担
区分、療養給付の内訳、保険給付の状
況、高額療養費負担分)
健康診断の状況
昭和57年度歳入歳出決算書の説明
歳計剰余金処分案について
山福株式会社の運営について
利益の処分と関連して、各郡市医
師会を株主とすることについて
2. 老人保健法の医療以外の保健事業に
関する契約書について
3. 健康教育に関する教育資料について
健康手帳の処置利用方法
4. 健康診査健診録について
子宮癌用の利用方法
5. 学校医名簿
6. 心臓病児童調査の経過報告
7. 血液センター改築の寄付依頼につい
て
各人の善意に待つこととする
8. 対癌協会長 松本先生より会員勧誘
の依頼
例年通りとする
9. 眼科医会より コンタクトレンズに

関して名儀借しの自粛依頼

(以上各項目 大野会長)

10. 老人保健法に関する市との契約書に
ついて (福本理事)
経過報告 特に金額に問題はあるが
周辺医師会との関連上止むを得ず決定
具体的実施方法や計画案について
11. 昭和58年度健康教育 健康相談に
ついて (福本理事)
各地区分担割当について
手当は予防接種と同一
12. 光市小中学生の心臓検診の中間報告
(福本理事)
それに関する諸費用の問題
アンケート等その他資料の整理方法
に関して
昭和58年度心臓検診中間報告(中学生のみ)

学校名	アンケ ート数	二 次 検 診	異 常 なし	要管理 要観察	三次 検診	そ の 他
島田中	755	29	21	(3-E) 2	4	2
浅江中	787	(23) 22	13	(3-D)2 (3-E)1	5	1
牛島小中	27	3	2			1
光井中	432	8	3	(3-E) 1	3	1
室積中	472	78	55	(3-E) 1	19	3
計	2473	(141) 140	94	7	31	8

13. 産業保健担当理事協議会報告
(中村国雄理事)

イ 地域産業保健連絡協議会の設置、
構成、連絡協議の内容(産業医活動
の促進、産業保健に関する情報の交
換、中高年労働者の総合的な健康の
保持増進等)、産業医活動の円滑な

推進のための指導、その他

- ロ 産業医確認のためのアンケート
 - ハ 産業医名簿の作成
 - ニ 嘱託産業医主催の産業衛生学会の開催希望
 - ホ 将来産業医部会を作り度い
14. 周南地区健保組合との協議会への準備
15. 月例会の準備 8月23日(火)
16. 周南医学会の演題募集
17. 8月28日(日)山口県内科医会総会に関して
- 月例会
8月23日(火) 7・30PM
医師会館
- 報告事項
1. 医師国保通常組合会議(7月28日)報告
昭和57年度事業報告及才入才出決算
剰余金の処置問題、医師国保の助成
金の問題
健康診断の希望者
2. 医師会長会議報告
- イ 山福株式会社 of 運営について
経営内容や配当等
 - ロ 老人保健法に基く医療以外の保健
事業についての県下の契約状況
 - ハ 健康教育に関する参考資料につい
て
 - ニ 対癌協会入会協力要請の件
光医師会 一括入会 例年通り
 - ホ 眼科医会からの要望
 - ヘ 山陰水害へのお見舞 一件
3. 老人保健法の医療以外の保健事業に

関する契約書

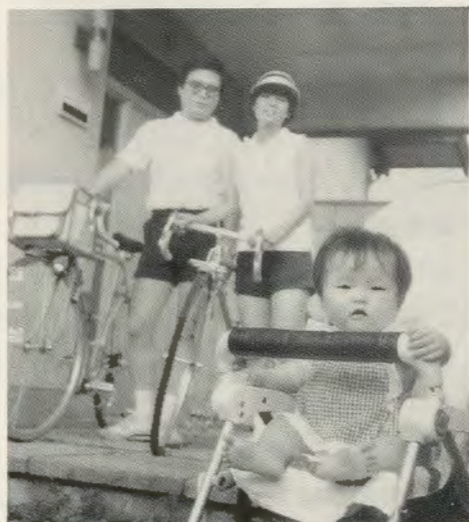
- 各自に配布説明
4. 昭和58年度老人保健法による健康
診査
期間の延長、実施方法、報酬その他
5. 健康教室の講演依頼
割当
6. 9月9日 救急の日行事
9月度の各教室出席者にパンフレッ
ト配布
7. 周南医学会演題募集
10月30日 大島 大観荘
演題募集メ切 8月31日
8. 山口県医学会議(条17号)投稿に
ついて
9. 山口県内科医会総会案内
8月28日 徳山医師会講堂
特別講演紹介
10. 労務担当理事協議会報告(8月18日)
婦人福祉法にもとづく育児休業保証
制度に関して説明
その他
11. 薬価基準救済品目の承認事項一部
変更について
- ◎周南三市医師会、歯科医師会、健保組合
協議会
昭和58年8月26日(金)6・10PM
下松市中島町 日石桂木クラブにて開催
幹事は、藤岡由五下松医師会長と塚本
晃日立健保組合事務長のお二方
光市医師会は、大野会長、竹中副会長
中村国雄 福本、富恵、中村啄美各理事
出席
健保組合側は、東曹、日新製鋼、徳曹

東洋鋼鈑、日本石油、新日鉄、日立の7組合で、各常務理事又は事務長が出席し、約1時間にわたり協議を行った。その際の要望事項は下記の通りです。

1. 組合員からの請求による傷病手当金の請求その他の証明書には、医療機関名も忘れずに記入して下さい。
2. 明細書(レセプト)の年度の記入(新日鉄)
3. 第三者行為による治療、120万でおさまれば自賠責を使うように指示している。
4. 保険証(カナ)は組合員各自で漢字を記入するよう指示を行っている。
(担当理事 中村啄美)

夫婦の会話

光市立病院整形外科 豊海 隆



“おい、千津江、この写真はいつのやったかなあ？(門司弁)”

“これは智子が7か月頃のだから丁度1年前のかしら”

“智子も大きくなったなあ”

“周東病院にいる2年前はそうでもなかったのに、最近ジョギングはしないし自転車にも乗らないわね、もう歳じゃない(30才になったばかり)”

“もう少し涼しくなったらやるよ”

“口ばかりなのだから、整形はギプスを巻いたり力仕事が多いでしょ(主人の仕事の理解が足りない。ギプスも考えながら巻いているのだ)。もっと体力をつけないと。”

“昨日も遅かったし、今日ははやくねるぞ。おやすみ。”

“おやすみなさい”

あとがき

8月号、校正を済ませて印刷にまわしたところで豊海先生の写真と原稿をいただいたもので、折角の御紹介が2分されたことを大変申し訳なくお詫び申し上げます。

表紙は、福本先生のお宅で咲いた月下美人の写真をいただきましたので、のせさせてもらいます。お酒と美人が、人一倍すきだとは知っていたのですが……………。

(伊 藤)

発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	大野宗二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社